

この説明文書は服用前に必ずお読みください。また、必要な時に読めるよう大切に保管してください。

第2類医薬品

アレルギー用薬 アレジラスト[®]10

アレジラスト10は、アレルギー症状の元となる原因物質をブロックするだけでなく、原因物質の放出を抑える第2世代抗ヒスタミン剤の「エピナステチン塩酸塩」を配合したアレルギー用薬です。1日1回就寝前の服用で、花粉やハウスダストなどによる鼻のアレルギー症状にすぐれた効果を発揮します。

△ 使用上の注意

☒ してはいけないこと (守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなる)

1. 次の人は服用しないこと

- (1)本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (2)15才未満の小児。
- (3)次の診断を受けた人。 肝臓病

2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も使用しないこと

他のアレルギー用薬(皮膚疾患用薬、鼻炎用内服薬を含む)、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬等(かぜ薬、鎮咳去痰薬、乗物酔い薬、催眠鎮静薬等)

3. 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないこと (眠気等があらわれることがある。)

4. 授乳中の人は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けること

5. 服用前後は飲酒しないこと

相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

- (1)医師の治療を受けている人。
- (2)妊娠又は妊娠していると思われる人。
- (3)高齢者。
- (4)薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (5)アレルギーによる症状か他の原因による症状かはっきりしない人。

2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

関係部位	症状
皮膚	発疹・発赤、はれ、かゆみ
消化器	吐き気・嘔吐、口内炎、胃部不快感、腹痛、胃重感、胃もたれ感、腹部膨満感、食欲不振
精神神経系	めまい、不眠、頭痛、頭がボーッとする、しびれ感、悪夢、幻覚、幻聴
呼吸器	息苦しい
循環器	動悸
泌尿器	排尿困難、頻尿、血尿、蛋白尿
その他	むくみ、ほてり、胸痛、痰がからむ、倦怠感、鼻づまり、月経異常、苦味を感じる、味覚が弱くなる、女性化乳房(男性に見られる女性のような乳房)、乳房が大きくなる

まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けること。

症状の名称	症状
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。
血小板減少	血液中の成分である血小板の数が減ることにより、鼻血、歯ぐきからの出血、青あざ等の出血症状があらわれる。

3. 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
□のかわき、便秘、下痢、眠気
4. 1週間位服用(他のエピナステチン塩酸塩を含有する医薬品の服用期間を含む)しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
5. 症状の改善がみられても2週間(他のエピナステチン塩酸塩を含有する医薬品の服用期間を含む)を超えて服用する場合は、医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
6. 本剤からエピナステチン塩酸塩を20mg含有する医薬品に変更する場合は、医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

効能

花粉、ハウスダスト(室内塵)などによる次のような鼻のアレルギー症状の緩和:
鼻みず、鼻づまり、くしゃみ

用法・用量

次の量を、水又はぬるま湯で服用してください。

年齢	1回量	服用回数
成人(15才以上)	1錠	1日1回、就寝前
15才未満	服用しないでください。	

<用法・用量に関する注意>

- (1)用法・用量を厳守してください。
- (2)花粉など季節性のアレルギー性鼻炎による症状に使用する場合は、花粉飛散期に入って症状が出始めたら、症状の軽い早めの時期からの服用が効果的です。
- (3)右図のように錠剤の入っているPTPシートの凸部を指先で強く押して裏面のアルミ箔を破り、取り出してお飲みください。
(誤ってそのまま飲み込んだりすると食道粘膜に突き刺さる等思わぬ事故につながります。)



成分・分量

1錠(1日量)中

エピナステチン塩酸塩 10mg

添加物:乳糖水和物、セルロース、部分アルファー化デンプン、ヒドロキシプロピルセルロース、ステアリン酸Mg、ヒプロメロース、マクロゴール、酸化チタン

保管及び取扱い上の注意

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2)小児の手の届かない所に保管してください。
- (3)他の容器に入れ替えないでください(誤用の原因になったり品質が変わります。)。
- (4)使用期限をすぎた製品は服用しないでください。



製品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店又は下記にお願い申し上げます。

小林薬品工業株式会社 お客様相談室
電話: 058-278-3933
受付時間: 10時~16時(土、日、祝日を除く)

副作用被害救済制度の お問い合わせ先

(独) 医薬品医療機器総合機構
http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai_camp/index.html
0120-149-931(フリーダイヤル)

発売元

小林薬品工業株式会社
東京都中央区日本橋箱崎町40番

製造販売元

大興製薬株式会社
埼玉県川越市下赤坂560番地1